

# 環境と健康



第52回広島県公衆衛生大会  
健やかな暮らしをつくる人々の集い  
主催:財団法人広島県環境保健協会

## 子どもたちのメッセージを公衛協活動に 第52回広島県公衆衛生大会

第五十二回広島県公衆衛生大会が十一月十日、広島市佐伯区民文化センターで開催され、広島県内から公衆衛生推進委員や行政事務担当者など、約五百五十人が参集した。この大会は、公衆衛生の向上に日々努力する個人や団体を称え、知識や体験の交流を通じて真に健康な県民生活の実現に寄与することをねらいとして開催している。

### 大会宣言

私たち公衆衛生推進委員は、積み重ねられた歴史の中で、あらゆる主体と協働しつつ、自主的・組織的な実践活動をとおり、公衆衛生思想の普及向上に努めてきました。急速に進む地球温暖化や生活習慣病の蔓延など、深刻かつ緊急を要する課題は後を絶ちません。また、今年3月11日に発生した東日本大震災による甚大な被害は衝撃を与え、そして山積する課題は、改めて安全で健康な生活を維持する重要性を考えるきっかけとなりました。

- 1. あらゆる主体の連携による脱温暖化のまちづくりの推進
- 2. 生活習慣の見直しと実践活動による健康づくりの推進
- 3. 生活空間の美観の確保と快適な環境づくりの推進
- 4. 学社融合による環境と健康の実践活動の推進
- 5. ごみ減量に向けた3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進
- 6. 上記の1~5を実現するためのコミュニティ組織の強化

平成23年11月10日 第52回広島県公衆衛生大会



最優秀賞を受賞したセツ河亮太さんへのインタビュ(上)。おたのしみ抽選会で詰め合わせセットが渡された(右)

「エコへの気遣い」をテーマにしたポスターおたのしみ抽選会を実施。各作品表彰式を実施。各市町公衛協が主催し、小中学生を対象に「地球温暖化」をテーマにしたポスターおたのしみ抽選会を実施。今年度は、内からポスター一万四千四百五十九点、標語一万二千八百六十四点の応募があった。表彰式には、入選した小学校低学年、高学年、中学校の各部門の最優秀受賞者、および開催地近隣である廿日市市の入賞者あわせて十二人が登壇した。ステージ

午後からは、「一万人のエコチェック事業おたのしみ抽選会」を実施。一万人のエコチェック事業は、全県共通事業重点メニューとして昨年度から進めている事業。強化月間と定めた九月の一月間、家庭において電気・ガス等の省エネを実践し、前年同月の使用量と比較し、その効果を「見える化」しようという取り組みである。数値を書き込んだ「エコチェックカード」は大会会場へ持ち込まれ、抽選券に姿を変えた。今回は、下段の三種の景品五十点が実践公衛協の手に渡

区衛生組織の実践活動の柱となる。続いて、「環境啓発ポスター・標語コンクール優秀作品表彰式」を実施。各市町公衛協が主催し、小中学生を対象に「地球温暖化」をテーマにしたポスターおたのしみ抽選会を実施。今年度は、内からポスター一万四千四百五十九点、標語一万二千八百六十四点の応募があった。表彰式には、入選した小学校低学年、高学年、中学校の各部門の最優秀受賞者、および開催地近隣である廿日市市の入賞者あわせて十二人が登壇した。ステージ

上に映し出された児童・生徒の入選作品に選考委員が講評し、各児童・生徒には近光理事長から表彰状とトロフィーが授与された。また、児童・生徒を代表して、「電気OFF エコへの気遣い」ONにして」で標語【中学校の部】最優秀賞を受賞したセツ河亮太さん(世羅中学校)が、「使っていない部屋に灯りがついていないの気づき、ひらめいた」と作品を考えたときの様子を披露した。

「エコへの気遣い」をテーマにしたポスターおたのしみ抽選会を実施。今年度は、内からポスター一万四千四百五十九点、標語一万二千八百六十四点の応募があった。表彰式には、入選した小学校低学年、高学年、中学校の各部門の最優秀受賞者、および開催地近隣である廿日市市の入賞者あわせて十二人が登壇した。ステージ

「エコへの気遣い」をテーマにしたポスターおたのしみ抽選会を実施。今年度は、内からポスター一万四千四百五十九点、標語一万二千八百六十四点の応募があった。表彰式には、入選した小学校低学年、高学年、中学校の各部門の最優秀受賞者、および開催地近隣である廿日市市の入賞者あわせて十二人が登壇した。ステージ

「エコへの気遣い」をテーマにしたポスターおたのしみ抽選会を実施。今年度は、内からポスター一万四千四百五十九点、標語一万二千八百六十四点の応募があった。表彰式には、入選した小学校低学年、高学年、中学校の各部門の最優秀受賞者、および開催地近隣である廿日市市の入賞者あわせて十二人が登壇した。ステージ

「エコへの気遣い」をテーマにしたポスターおたのしみ抽選会を実施。今年度は、内からポスター一万四千四百五十九点、標語一万二千八百六十四点の応募があった。表彰式には、入選した小学校低学年、高学年、中学校の各部門の最優秀受賞者、および開催地近隣である廿日市市の入賞者あわせて十二人が登壇した。ステージ

「エコへの気遣い」をテーマにしたポスターおたのしみ抽選会を実施。今年度は、内からポスター一万四千四百五十九点、標語一万二千八百六十四点の応募があった。表彰式には、入選した小学校低学年、高学年、中学校の各部門の最優秀受賞者、および開催地近隣である廿日市市の入賞者あわせて十二人が登壇した。ステージ

「エコへの気遣い」をテーマにしたポスターおたのしみ抽選会を実施。今年度は、内からポスター一万四千四百五十九点、標語一万二千八百六十四点の応募があった。表彰式には、入選した小学校低学年、高学年、中学校の各部門の最優秀受賞者、および開催地近隣である廿日市市の入賞者あわせて十二人が登壇した。ステージ

「エコへの気遣い」をテーマにしたポスターおたのしみ抽選会を実施。今年度は、内からポスター一万四千四百五十九点、標語一万二千八百六十四点の応募があった。表彰式には、入選した小学校低学年、高学年、中学校の各部門の最優秀受賞者、および開催地近隣である廿日市市の入賞者あわせて十二人が登壇した。ステージ

「エコへの気遣い」をテーマにしたポスターおたのしみ抽選会を実施。今年度は、内からポスター一万四千四百五十九点、標語一万二千八百六十四点の応募があった。表彰式には、入選した小学校低学年、高学年、中学校の各部門の最優秀受賞者、および開催地近隣である廿日市市の入賞者あわせて十二人が登壇した。ステージ

「エコへの気遣い」をテーマにしたポスターおたのしみ抽選会を実施。今年度は、内からポスター一万四千四百五十九点、標語一万二千八百六十四点の応募があった。表彰式には、入選した小学校低学年、高学年、中学校の各部門の最優秀受賞者、および開催地近隣である廿日市市の入賞者あわせて十二人が登壇した。ステージ

1万人のエコチェック事業 おたのしみ抽選会 景品一覧表

- マツダスタジアム観戦チケット(10試合)
- ワットチェッカー(10台)
- 広島県食品自主衛生管理認証商品 & 有機JAS認証商品詰め合わせ(30セット)

下の6つの商品の中から3つ

川中醤油 【天然かけ醤油】 【丸大豆濃口醤油】	藤い屋 【もみじまんじゅう】	センナリ 【ドレッシング】 【純米酢】 【シソ酢】
モーツアルト 【焼き菓子セット】	やま磯 【焼き海苔】	やまだ屋 【焼き菓子セット】

